

太陽光発電量予測とVPP技術を活用した実証の概要

1. 実証の概要

名称：太陽光発電量予測とバーチャルパワープラント技術を活用した実証

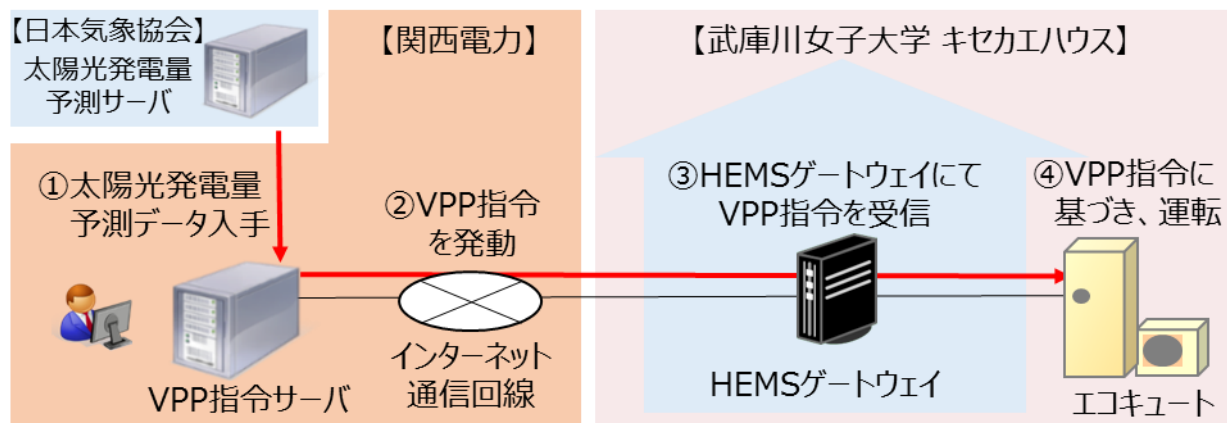
実証期間：平成29年11月17日～平成29年11月28日（予定）

※キセカエハウスの一般公開は、

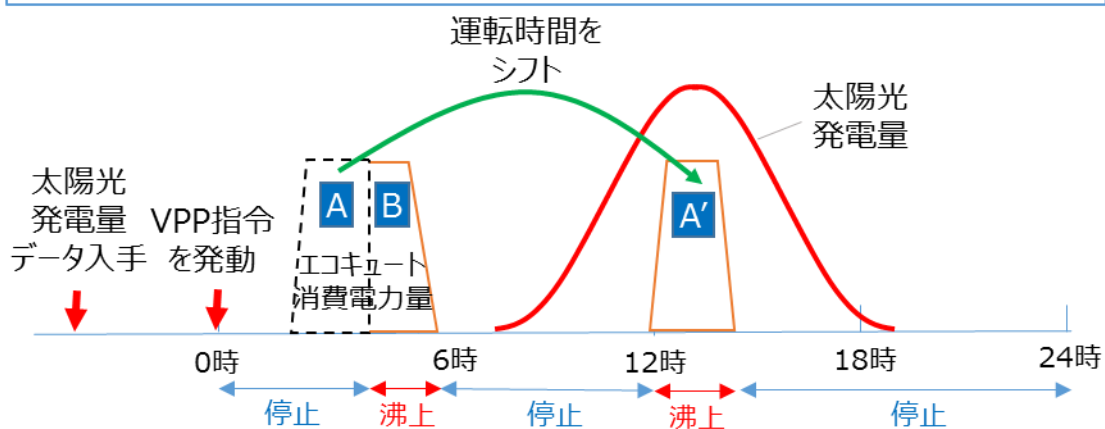
平成29年12月2日～平成29年12月17日（予定）

実証内容：太陽光発電量予測とVPP技術を活用することによるエネルギーマネジメント効果の評価

構成イメージ図



エコキュート運転イメージ



2. 各事業者の役割

<武庫川女子大学>

『キセカエハウス』の提案・構築

- ・武庫川女子大学の大学院建築学専攻は、今回の「エネマネハウス2017」において、伝統的住環境技術を用いてしつらえが変化する住まい『キセカエハウス』を提案している。
- ・季節によって服を着替えるように、住まいの「キセカエ」を可能とすることにより、省エネルギーかつ健康で快適な住空間、そして、自然とともに住まい、家族や地域との対話が生まれるような住空間の創造を目指す。



<関西電力株式会社>

太陽光発電量予測とVPP技術を活用したエコキュート制御

- ・関西電力は、平成28年度以降、VPP構築に向けた実証を行っており、今回の「エネマネハウス2017」では、過去の実証で得られた知見をもとに、太陽光発電量予測とVPP技術を組み合わせてエコキュートを制御し、太陽光発電による余剰電力を有効に活用する取組みを実証する。
- ・将来的には、VPP技術を活用したお客さまに最適なエネルギーマネジメントを提供する新たなサービスの事業化を目指す。

3. 各事業者の概要

<武庫川女子大学>

創 立：1939年（昭和14年）2月

代 表 者：学長 糸魚川 直祐

所 在 地：西宮市池開町6-46

組 織：大学6学部14学科、短期大学7学科、大学院6研究科

<関西電力株式会社>

設 立：1951年（昭和26年）5月

代 表 者：取締役社長 岩根 茂樹

所 在 地：大阪市北区中之島3丁目6番16号

事業概要：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業等